

もっといきいき健康に！地域がつながる医療と介護を目指して

帰巖会

ご自由に
お持ち帰りください

かわら版

2023.12.1
December
vol. 90



校区内吉野川芒原（大分市吉野）
直耕団吉野診療所 所長 中野俊彦

コンテンツ

巻頭言

- みえ病院の課題と展望 …… 2
- 認知症デイケア・おれんじ館より はじめまして …… 3
- 櫻～たすき～ 豆富処 とら吉 …… 3
- 郷土の歴史 …… 4
- インフォメーション …… 4

巻/頭/言

ごあいさつ



社会医療法人
帰巖会理事長

松山 幸弘

暖かい秋と突然の冬の訪れが恒例となってきた温暖化した世界の11月が終わり2023年師走を迎えました。気温の低下と空気の乾燥とともにウイルス感染症が流行しやすい気候になりました。この地域(白杵市、豊後大野市)における新型コロナウイルス感染症数は秋に入ってから減少傾向となりましたが、代わってインフルエンザウイルス感染者が増えてきております。年末年始の人流の増加に伴い感染の拡大が危惧されます。良い習慣として根付いてきた感染対策(マスク、手指消毒)を励行していきましょう。

先日、緒方町で行われた『おがた五千石マラソン大会』に親子3人で参加しました。妻と娘は18kmのジョギングコースに出場し、私は自分の年齢×分を目標タイムに10kmを走り、目標を達成することが出来ました。前日に降った秋のため冷え込みましたが、澄み切った秋の空気と紅葉に彩られた緒方路を親子3人で、走るを楽しみました。造り酒屋のカフェで軽い昼食をいただき帰りは長湯温泉で疲れた身体を癒し夕食には燗を付けた緒方町の銘醸で温まりました。更けゆく秋に豊かで実りの多い豊肥を心と身体で味わった一日でした。

私、松山幸弘は諸事情により12月末日をもって帰巖会理事長を退任することとなりました。これまで私を信じ支えて頂いた皆様方に衷心より感謝申し上げます。これからも豊後大野を、三重町を、この地の人々を愛して止まないことに変わりはありません。この先、新たな道を歩むこととなりますが、皆様から頂いたご厚情を心に深く刻みいつの日か報いることが出来るよう頑張るつもりです。これまで本当にありがとうございました。がとうございました。



みえ病院の課題と展望

帰巖会みえ病院 院長 小柳 雅孔

2023年4月に前任の松山幸弘先生からみえ病院の院長を引き継いでから8か月経過しました。私は臨床医師(循環器内科医および一般内科)として経験や海外での研究活動を行ってききましたが、管理職は初めての経験です。で正直私にこの重責が務まるかどうか不安でした。特に新型コロナウイルス感染症拡大によるクラスターや病棟看護体制による救急受け入れ停止期間が発生した2022年度の後を引き継がなければいけないことは通常の身分変更とは異なる重圧として感じていました。8か月でまだ出ていないことも多いですが、院長を引き継ぐ前から取り組んでいた救急と感染対策を中心に話したいと思います。

豊後大野市のある豊肥地区は大分県の中でも**救急**患者の大分市への流出が多い地区です。大学病院など高度医療が必要な重症患者の転院搬送は仕方ないかもしれませんが、豊後大野消防署によると大分市へ転院搬送となった患者の6-7割は軽症や中等症の患者であったとのこと。管内の救急車は4台あるのですが、昨年は4回ほど4台とも管内の外に出はらっていた時があったそうです。1台の救急車が

大分市に出るといことは約2時間その

救急車が豊後大野市内に帰ってこないということですので119番通報をしても救急車がなかなか来ない状況がありえたということです。このことは救急医療にとって非常に問題であり、豊肥地区の4つの二次救急病院が連携して救急医療の在り方を考える必要があると思われ、現在話し合いが行われています。当院ではまず出来ることとして出来るだけ救急患者は断らない取り組みを行うようにしました。日勤帯では満床であっても(帰宅できる患者も多いので)救急患者はまず診るようにし、入院が必要であれば受け入れ先を探す取り組みを行いました。その結果、8月には初めて月間の救急受け入れ患者数が100名を超えることができました。明らかに脳梗塞など時間との勝負が必要な場合や救急担当医師が処置中で対応できない場合、また夜間や休日担当医師によつては100%受け入れができるわけではありませんが、今後でもできる限り患者を受け入れる環境を整備していきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行して数か月経ちました。ワクチンを打っている方々の割合が増えたことにより新型コロナウイルス感染症自体の重症化の数は減っていますが、豊肥地区は高齢者が多く、コロナ感染後に動けなくなったため脱水や肺炎などを併発し入院が必要になる場合もあります。重症化になる症例は少なくとも感染力が高いことは変わっていませんのでクラスターが発生しないように工夫しながらやりくりをしてきました。職員や患者の中にもコロナ感染となるケースはありましたが、幸い病棟閉鎖になるような状況には陥っていません。これは皆が危機感を持って対応してくれたからだと感じています。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行して数か月経ちました。ワクチンを打っている方々の割合が増えたことにより新型コロナウイルス感染症自体の重

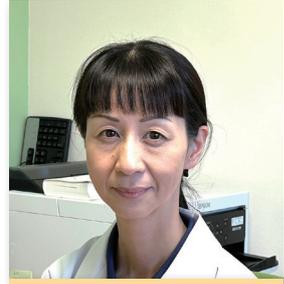
現在の一番の問題は、職員の**人員確保**の難しさだと思われ。看護師不足は全国的な問題でもありますが、当院でも人員が足りておらず、やむを得ずベッドの数を制限することもありました。募集が増えるように働き甲斐のある病院にしていく必要性を感じており、このことはこれからの課題です。

高齢者社会の特に田舎の病院の経営の難しさを感じながら日々の診療を行っています。私立病院ですので県や市からの補助金がない中で経営は簡単ではありませんが、地域の住民や職員が満足できるように環境整備、調整、交渉など頑張っていく所存ですので今後ともよろしく願います。

今後ともよろしく願います。

認知症デイケア・おれんじ館より

はじめまして



おれんじデイケア
医師 渡邊 千佳

10月よりおれんじデイケアを担当させていただき、早くも2ヶ月が過ぎました。

勤務開始当初、利用者さんの顔とお名前を覚えながら今後の診療のきっかけとなる話題をリサーチすべくお話を聞いていた際、地名がわからない地名、ダムや神社の名前などGoogleマップで調べたり、周囲の職員に尋ねたりしながらなるべく覚えるようにしていますが、三重、大野、犬飼、緒方、竹田・・・まだまだしばらく苦戦しそうです。

とある別の日、小学生の息子と喧嘩後に出動した際のこと。「あんな子供は何人おるの？子供に優しくして大事に育ててね」とまるで朝の出来事を目撃されていたかのごとく論ずように言われドキッとしました。

利用者さんのその日の体調を確認する立場の私が逆に精神療法を受けているかのような感覚になり、一旦深呼吸してから次の利用者さんの診察へ・・・ということも度々あります。

医療デイケアのため、すぐにお薬が必要な方の調整を行うことは勿論ですが、今後認知症の進行に伴いお薬が必要になる場合もあり、普段の会話から小さな変化を把握すること

も心がけてお話を聞いています。そして何よりも、利用者さんにデイケアの活動が楽しいと感じていただくことが重要だと考えています。レクリエーション、脳トレ、他の利用者さんと職員との会話は、お薬以上に進行防止や気分安定の効果があると感じています。楽しそうにデイケアに通う姿は介護で苦労されているご家族の安心にも繋がると思いますが、デイケアご利用中は介護から離れ少しでもリラックスした時間を過ごしていただけると幸いです。

診療記録や書類の作成で時間が無い日もあります。私もできる限り利用者さんや他の職員と共に活動の輪に入り、一緒に過ごして行く中で気づいた様子をご家族やサードビスに関わる職員の皆様と共有していただけると思っております。どうぞよろしくお願いたします。

くたすき
嚶

豊後大野編

File 10

人から人へ嚶で繋がっていく

とうふ処
豆富処 とら吉

店主 三代目 とら吉さん

これから・・・

「豆腐のおいしさを知ってもらいたい。」「日本人の食生活に身近な豆腐ですがまだまだ未知の可能性があると営樹さん。実際お豆腐をいただきましたが作り手の愛情を感じるなめらかな



ばくだん揚げ
外はカリッ中はふわっベストセラーの味わい(テイクアウト可)

で奥深い味わいでした。「大変でー」と笑う営樹さんですが探究の姿勢は代々引き継がれていることを



とら吉膳
ヘルシーで満足の11種類のセットメニュー

感じます。70年の歴史に刻まれた一流のお豆腐。「美味しい」の一言です。皆さん、一度お召し上がりください。

(取材 帰巖会 橋本茂子)

お店の情報 豆富処 とら吉 (道の駅 みえ内)

〒879-7101 豊後大野市三重町宮野2791-1

電話：090-5384-0379

営業時間：午前11：00～午後17：00

定休日：毎週火曜日

SNSアカウント：torakichi0107

今月は11月1日オープンしたばかりの「豆富処とら吉」店主伊東営樹さんです。創業70年、豆腐製造・販売の虎屋食品3代目です。20代は東京で過ごしましたが、ある日父親が訪ね「新事業を手伝ってほしい」と切り出されます。今から20年以上も前のこと

です。豆腐作りはもちろん継続の厳しさを誰よりも理解し、覚悟をもっての帰郷でした。「豆腐の原料は大豆、水、にがりとシンプル。豆の種類や産地、にがりの選択によっても味わいが変わりますよ」と、研究に余念がない営樹さんです。

豆富処 とら吉に託す

「おいしい豆腐料理を直接お客さんに届けたい」思いから「道の駅みえ」に出店しました。

定食やスイーツなど材料にこだわったお品が揃っています。また国産野菜をアレンジしたサラダ豆腐やゆず豆腐、おぼろ豆腐、湯葉などなど豊富な商品販売もしています。



湯葉うどん
餡につけた湯葉が包む優しい味のうどん

大野町の歴史 (名峯烏帽子岳と浄水寺)

烏帽子岳は標高七五五メートル、角寺連山東北端に漏斗を伏せたような形からジョウゴ岳ともいう。今は登山道が東西に走り、山嶺の眺めは絶佳で、西に大阿蘇の噴煙を遠くに望み、その右手に久住・大船、黒岳、北に由布、鶴見別府湾を、南に遥村を一望に収め、祖母、傾の連山に向う。展望は闊達雄大である。南側中腹には登り下りには危険極まりない急峻な石径あり、戦国時代の狼煙台又は見張り台か物見櫓等がおかれた可能性がある場所である。烏帽子岳の南前方に、初めて見る人は烏帽子岳と間違える程山容のよく似た山がある。明神ヶ岳という。山頂に鎌倉中期の宝篋印塔がある。この前方中腹道下西南百メートル程のところの小平が烏帽子岳観音創設の地であり、地元の方碑によれば、観音屋敷の足元悪く、東南二百メートルの現在の地へ堂宇を建設移転したとのこと。浄水寺の開基は、後堀河天皇の御代鎌倉時代の初期、大友三代頼泰の建立(戸次重秀「とも」と伝えられる。記録文では、本寺は神角寺の末寺として馬頭観音を本尊とし、牛馬を守護する御仏として尊信篤く、旧正月十八には遠く三重、白山、緒方等より賽者は馬をつれて来ており絶えなかったという。殊に昭和の初め(昭和以前)という人もいる。)参道境内にボタン桜を植え、以前は七、八月のキャンプ場とし

て登山者多く、テントや毛布を常備していたことがある。本堂は聖観音、脇仏に不動明王、弁財天を祀り、境内を牛馬に食べさせると無病息災となると言いつて持ち帰る参詣者が多かった。周辺には、鎧岳、日平山、雷山が連なっており、平安末期から鎌倉、室町時代、その後の歴史において数々の歴史が残っています。特に多くの人が「鎧岳城はどこなのか、山頂なのか」と多くの記録文がありますが、未だその位置は特定されておらず、ロマンを感じざるを得ません。(故)芦刈政治先生が長年、調査を行って来ましたがその位置は特定できませんでした。一つの結論としての「邑城」であったのではないかの考えを基本に今も現地調査を行っています。大友氏が入部した時の「鎧岳城」と南北朝時代、大友氏は北朝方、戸次氏は南朝方についたことから、本貫地である戸次から移封しての戸次氏の本城の場所は異なることも考えられます。柳川市の立花家史料館の資料では「藤北城」と記されています。今後専門家の方々の踏査を期待してやみません。

今回の投稿が最後となりますが、このような機会を与えて頂きました婦巖会の皆様に感謝申し上げます。



インフォメーション information

年末年始の診療体制について

婦巖会みえ病院

12月29日まで、1月4日以降は通常通りの診療を行います。
12月30日から1月3日までは以下の通りとなります。

- 12月30日(土) 休 診
- 12月31日(日) 当番日 (診療時間: 8時30分~17時まで)
- 1月1日(月) 休 診
- 1月2日(火) 当番日 (診療時間: 8時30分~17時まで)
- 1月3日(水) 休 診

- 当番日は、日直担当の医師1名での診療となります。通常の外来診療体制とは異なります。
- 緊急時については、上記の限りではありませんので、受診可能です。

臼杵病院

12月30日(土)まで、1月4日以降は通常診療を行います。
12月31日から1月3日までは休診となります。

通常とは異なる診療体制となりご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

社会医療法人婦巖会

みえ(豊肥)エリア

婦巖会みえ病院

〒879-7111
豊後大野市三重町赤嶺1250番地1
TEL 0974-22-2222

介護老人保健施設 泉の里

〒879-7111
豊後大野市三重町赤嶺1254番地1
TEL 0974-22-7885

ケアホーム青いみちIKI本館

〒879-7111
豊後大野市三重町赤嶺1259番地
TEL 0974-26-4170

ケアホーム青いみちIKIおれんじ館

〒879-7111
豊後大野市三重町赤嶺1259番地
TEL 0974-22-0102

あさじ町クリニック

〒879-6222
豊後大野市朝地町朝地906番地7
TEL 0974-64-1234

うすき(中部)エリア

臼杵病院

〒875-0023
臼杵市江無田1154番地1
TEL 0972-83-8100

ケアホーム竹あかり

〒875-0023
臼杵市江無田1154番地1
TEL 0972-83-8110

直耕団吉野診療所

〒879-7881
大分市大字奥31
TEL 097-595-0011